

2025年度(令和7年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座” (第13回目) が始まります!

介護人材危機!

～私たちの介護はどうなる、“2025年問題”を考えよう～

★情報提供者 金子 良憲

- ・北九州市男女共同参画審議会市民委員(5期)
- ・元九州大学農学部非常勤講師
- ・北九州ESD協議会会員(個人・団体)
- ・かがやき塾・運営委員

★ファシリテーター 中島浩史

- (熊西市民センター館長)
- ・後半は中島館長の進行役で  
楽しく語り合いました!
- ・いろいろな事に“好奇心”を持つキッカケに

日時: 2025年 7月 26日(土) 10:00~12:00 (無料)

会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話:093-621-3182

＜参加者＞ 11名 (女性9名、男性2名) (どなたでも参加できます)

- ★ 参加者の希望により、今回から2年目に入る。
- ★ 関心の高いテーマだったので、真剣に意見交換を実施!

報告書作成:熊西まちづくり協議会 事務局 金子良憲

＜説明事項＞

- ★ 高齢者の5人に一人が認知症に!
- ★ 皆さんでこの問題を真剣に考えてみましょう!



今回は参加者から“お花”のプレゼントがありました!

<説明事項>

- (1) 2025年問題とは？
- (2) 認知症 将来推計  
65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症（2025年時点）
- (3) 必要な介護職員の数
- (4) 厳しい状況にある「訪問介護」
- (5) 平均賃金の推移（全産業平均 と 介護職員の企画）
- (6) 今、現実の問題になっている事例
  - ① ビジネスケアラー
  - ② ダブルケアラー
  - ③ 認知症患者の徘徊・・・10年で約2倍、全国で約18,000人
- (7) 初期段階の支援が課題  
伴奏型支援が重要、しかし 道半ば！
- (8) 北九州市の取り組み
- (9) TV番組の紹介



(2022年 9月 19日 NHK 30分)

「あなたと共に生きたい 細井恵美子さん(91歳)

～ 介護現場の想い～

★ 皆さんとフリーに意見交換をしましょう！

<ファシリテーター>

熊西市民センター 中島浩史 館長

以上

土曜講座はリラックスした ”集い・語らう場“



情報提供者・金子



後半は3班に分かれて意見交換



中島館長は対話しやすい雰囲気づくり

# たらばる・わくわく塾「土曜講座」講座アンケート結果

「介護人材危機！」

～私たちの介護はどうなる “2025年問題”を考えよう～

令和7年7月26日(土)10:00～12:00 於：会議室 1

講師：金子 良憲

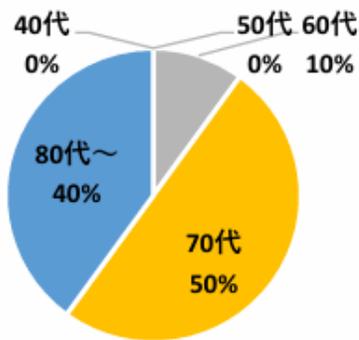
受講者 10名 (アンケート回収率100%)

1. あなたの年代を教えてください。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数						1	5	4	10
構成比						10.0%	50.0%	40.0%	100.0%

2. あなたの性別を教えてください。

	男	女	計
人数	1	9	10
構成比	10.0%	90.0%	100.0%



3. 今回の講座の満足度を下記よりお選びください。

	満足	まずまず	普通	今一歩	不満	計
人数	10					10
構成比	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



## <参加者の感想>

- ★ 認知症を予防する薬が出来ていると聞きました。どこまで進化しているのか 不明ですが、出来るだけ規則正しい生活をして独居生活を頑張りたいです。
- ★ いつかは自分もと考えると淋しい。でも、何も云いたくないと思う。人に迷惑をかけないように健康に気を付けた生活を日頃より考えていくように努めます。
- ★ 自分がこの講座を受けようと思ったのは、自分が介護が必要になって今の自分を考えるようになったから。  
(誰かのお世話になることを思って)
- ★ 今日の標題:介護のことは幾ら給料を上げても解決しそうにないと思いました。
- ★ 人づきあいは互いの思いやりだということが分かりました。
- ★ 自分の将来に関わってくる内容で大変良かったです。VTRの91歳の方、関心しました。
- ★ 市民センターがあって良かったです。お話し、刺激があって！
- ★ 人の心に寄り添う！ 自分の人生の体験が感謝に思えたひと時となりました。
- ★ 自分の娘が介護職で辛い苦勞をしているのを見ていたので身につまされました。2025年問題は単純には解決できないでしょうが、少子高齢化が増々進む世の中、 中長期的な視野で自分事として考え、参政権を大切に行使しようと思います。



## <参加したい講座など、ご意見を記入ください>

・健康と認知のお話し    ・健康の情報

## 土曜講座の活動実績一覧表（1）（2024年7月～12月）

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！ どなたでも参加できます！

日程	テ ー マ	参加者
7/27 (1)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	11名
8/31 (2)	ESD～SDGSをよく理解しよう！ ～地域活動との関連で学ぶ～	8名 <small>（台風の影響あり）→</small>
9/28 (3)	誰一人取り残さない社会を実現する為に！ ～障がい者の支援活動から学ぶ～ 講師：小島 瞬氏、北里聖子氏（里親）	約25名 <small>（多目的ホール）</small>
10/26 (4)	愛されるジイジ・バアバの作り方！ ～ “超高齢社会“ あなたにもっと、活躍の場が～	13名
11/30 (5)	健康寿命全国NO1・山梨県に学ぶ！ ～ひまわり文庫を更に活用しよう～	7名 認知症対策(1) <small>（寒波の影響あり）→</small>
12/14 (6)	幸福度全国NO1・福井県に学ぶ！ ～地域の教育力を発揮しよう～	10名 <small>（寒波の影響あり）→</small>

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター（第1会議室）

土曜講座の活動実績一覧表 (2) (2025年1月～6月)

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！

日程	テ ー マ	参加者・備考
1/25 (7)	北九州市に“Z世代課”が新設！ ～次世代を担う若者の活動に注目しよう！～	8名
2/22 (8)	1. 5°Cの約束 今すぐ動こう 気温上昇を止めるために ～地球温暖化防止に向けて、我々のできる事を実践しよう～	11名 地球温暖化防止(1)
3/15 (9)	「多文化共生」、「国際交流」の重要性を学ぼう！ ～地域活動で出来る事がたくさんあります～	11名 多文化共生(1)
4/26 (10)	「多文化共生のまち:北九州市」を理解しよう！ ～市内在住の外国人と語り合いましょう～ (多目的ホール)	18名 多文化共生(2)
5/17 (11)	昭和レトロで認知症予防！ ～人生レシピ“回想法”であしたも晴れ～	13名 回想法講座(1)
6/28 (12)	大阪西成、ばあちゃんコレクション！！ “人生最後の服作り” ～「親友」から「新友」へ～	10名

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(会議室1)

土曜講座の「活動実績 & 計画」一覧表 (2025年7月～12月)

★ いろいろなテーマに関心を持とう！ ”脳の刺激“に効果的！

日程	テーマ	備考
7/26 (13)	介護人材危機！ ～ 私たちの介護はどうなる、“2025年問題”を考えよう～	11名 認知症対策(2)
8/30 (14)	ワイルドファイア(山火事) “人類 vs 森林火災” ～ 健全な生態系を守ろう！～ ★ 大船渡山林火災から学ぶ！ 9/1防災の日	地球温暖化防止(2) 次回の予定
9/27 (15)	「ヘイト屈さぬアンちゃん」～ 日本国籍取得 応援支え、「訴え続ける」～ 講師:北九州市立大学 准教授 クレシーニ・アン	多目的ホール 多文化共生(3)
10/25 (16)	今年ラジオ放送100年、昭和100年！ “回想法”で脳はいつまでも元気、元気！ ～弁当箱の100年！～	“回想法講座” 第2回目
11/29 (17)	食料自給率の向上を真剣に考えよう！ ～代替肉、昆虫食・・・等の最新情報～	地球温暖化防止(3)
12/13 (18)	参勤交代は地方創生の走りだった ～長崎街道・曲里の松並木への関心を高めよう～	

★ すべて土曜日、10:00～12:00 熊西市民センター(会議室1)

## ★ 次回の予定(8/30)

2025年度(令和7年) 北九州市立熊西市民センター たらばる・わくわく塾

“土曜講座” (第14回目) が始まります!

ワイルドファイア(山火事) “人類 vs 森林火災”

～健全な生態系を守ろう!～

### ★ 情報提供者 金子 良憲

- ・北九州市男女共同参画審議会市民委員(5期)
- ・元九州大学農学部非常勤講師
- ・北九州ESD協議会会員(個人・団体)
- ・かがやき塾・運営委員

### ★ ファシリテーター 中島浩史

- (熊西市民センター館長)
- ・後半は中島館長の進行役で  
楽しく語り合しましょう!
- ・いろいろな事に“好奇心”を持つキッカケに

日時: 2025年 8月 30日(土) 10:00~12:00 (無料)

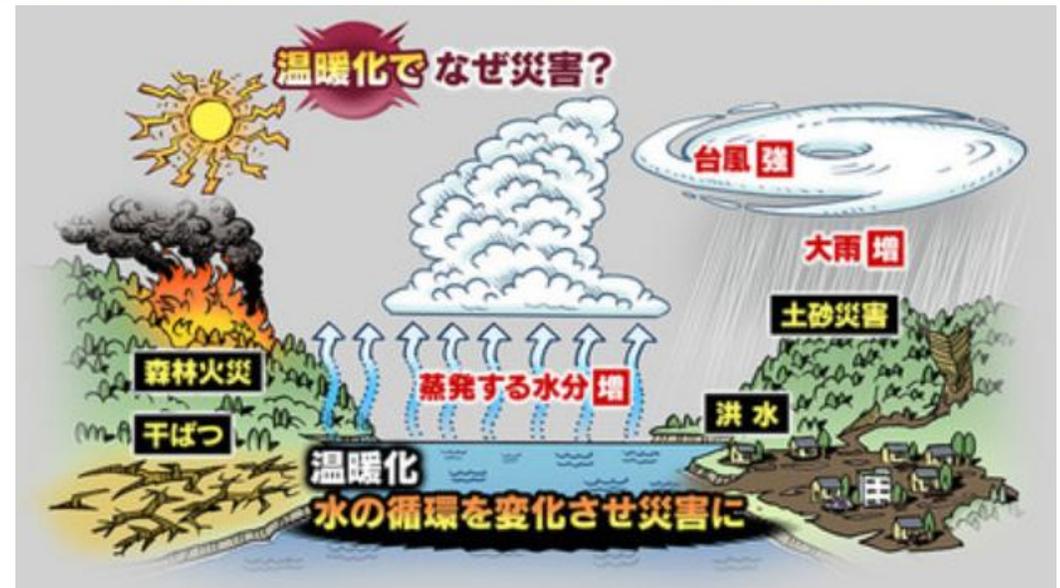
会場: 熊西市民センター (八幡西区幸神4丁目3-1)

お申込み: 熊西市民センター 電話:093-621-3182

2021年7月29日(木) NHK 時論公論 →

### <説明事項>

- ★ 山火事が住宅地まで燃え広がる大規模火災は近年ほとんどなかった。
- ★ 温暖化によって大雨と乾燥という両極端の現象が進むと予測されるなか対策の見直しを迫るものになりました。
- ★ 突きつけられた課題を考えてみましょう。



<以下、情報提供用資料の一部をご覧ください>



みみより！解説 NHK  
初回放送日：2025年2月27日



求められるのは

団塊の世代がすべて  
75歳以上の後期高齢者

= 2025年問題

保険料を払っているのに サービス受けられない  
不公平な状況が広がる危機

春闘で企業が賃上げすれば  
介護職員との差 さらに広がる

テクノロジー導入などで  
現場にゆとり生むことが最低限 求められる



淑徳大学

結城康博 教授

# 認知症 将来推計

現在、予備軍を含めると約1,000万人  
(3.5人に1人)

65歳以上

高齢者の  
約5人に1人

462万人

2012

631万人

'20

730万人

'25

830万人

'30(年)

(厚生労働省研究費 2014年推計 各年齢の認知症有病率が上昇する場合)



# 必要な介護職員の数

(厚生労働省推計 去年7月)



希望する介護サービス受けられない状況も



# 給与面の対策は

## 平均賃金の推移

(厚生労働省「賃金構造基本統計調査」)

全産業平均(役職者除く)

介護職員

他産業との差 広がれば

人材確保ますます困難に

介護報酬 3年に1度改定

6.9  
万円

8.3  
万円

賞与込み給与  
(万円)

40  
35  
30  
25

2008(年)

2023 2024

介護事業者団体

3年に1度の改定待たず報酬引き上げを

専門家

自己負担・保険料の“応能負担”さらに強めるべき

税金でまかなう割合増やすべき

国は財源の議論とともに早急な対策を

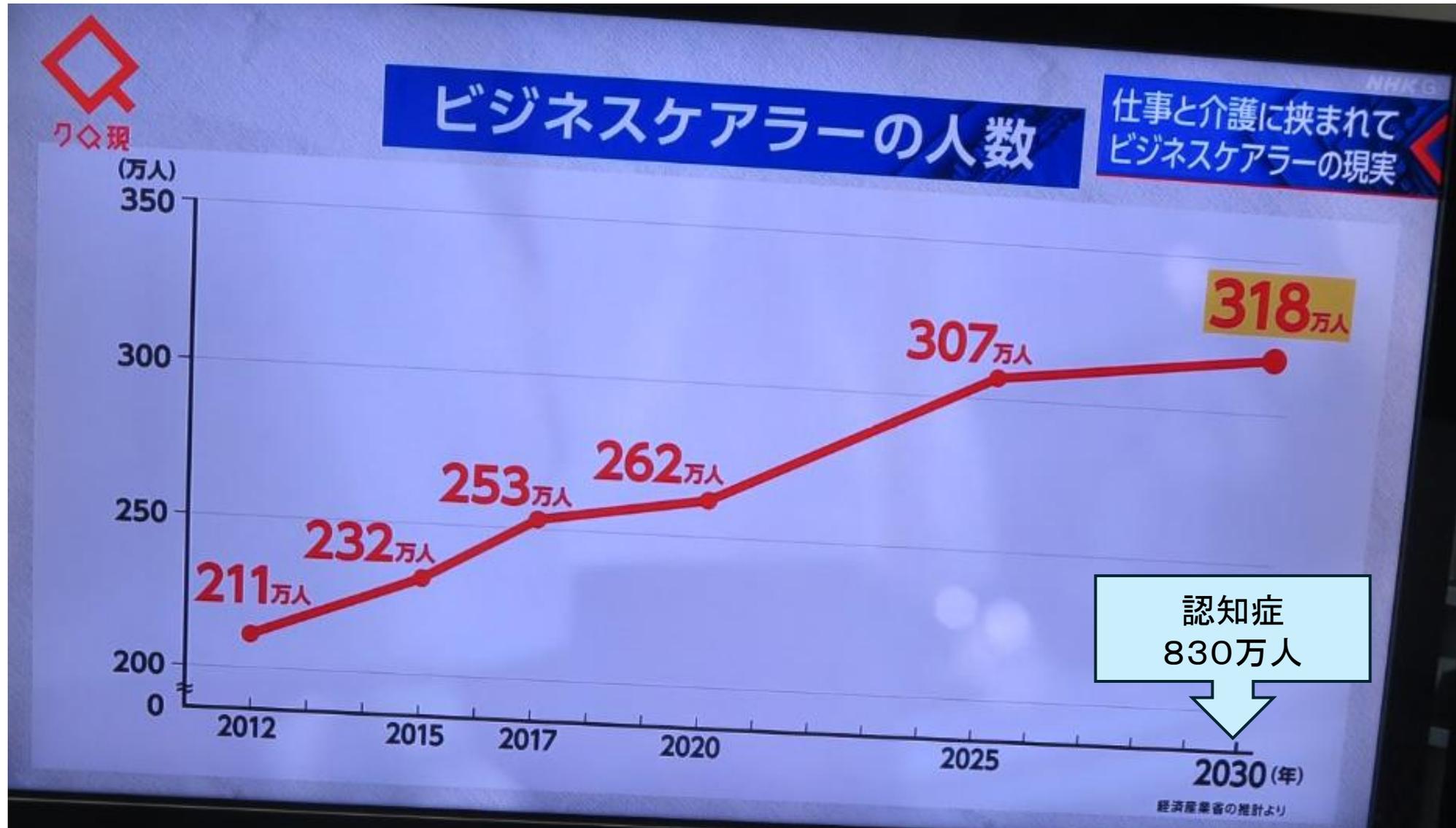
# 「福祉をつなぐ」介護保険25年目の岐路

## “介護人材危機” 私たちの介護はどうなる？

1999年以前	2000年	～2025年
<ul style="list-style-type: none"><li>★ 介護を担う人<ul style="list-style-type: none"><li>・家族</li><li>・女性中心</li><li>・嫁</li></ul></li><li>★ 当時の差別用語 “痴呆” “ぼけ”</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>◎ 家族の負担が大きい！ 今後は更に高齢化が進む</li></ul> <p>介護は社会全体で担う必要がある</p>  <ul style="list-style-type: none"><li>◎ 介護保険制度が制定された</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>★ 急速な高齢化<ul style="list-style-type: none"><li>・ 介護費用が急増！</li><li>・ (介護保険料+税金) ではまかないない</li></ul></li><li>★ 介護人材不足</li><li>★ 介護人材の評価が まだまだ低い<ul style="list-style-type: none"><li>・ 専門職として評価しない</li><li>・ “社会の嫁”</li></ul></li></ul>

<2023年の現実>

65歳以上の老老介護:約63.5%



# 育児・介護二重負担29万人

## ダブルケア 30、40代9割

本紙調査

子育てと家族の介護がいっぺんに重なる「ダブルケア」に直面する人が、全国に少なくとも29万3700人いることが判明した。毎日新聞が国の統計から推計値を独自に分析した。30〜40代の働く世代が9割を占め、離職を迫られる人も少なくない。超高齢社会や晩婚・晩産化を背景にダブルケアが広がり、社会を支える現役世代により重い負担がのしかかっている実態が浮き彫りになった。

(3面に関連記事)

国が15歳以上を対象に5年に1度実施する2017年の「就業構造基本調査」は、子育て中の人が一千万95000人、家族を介護する人は627万6300人とそれぞれ推計する。毎日新聞は公的な統計の民間活用を認めた統計法に基づき、17年調査からダブル

ケア人口を抽出するオーダーメイド集計を独立行政法人「統計センター」(東京都)に委託した。その結果、17年時点でダブルケアを担っているのは29万3700人。育児をしている人の38人に1人は介護も抱え、全体の1割は未婚による出産や離婚を経て

総数	29万3700人
女性	19万6900人
男性	9万6800人
年代別	
20代	1万9400人
30代	12万1000人
40代	14万2400人
50代	9100人
60代	1100人
仕事の有無	
有職	20万9700人
無職	8万4000人
無職のうち66%が就職を希望	
有職者の雇用状況	
会社役員	1万200人
会社員	11万1500人
非正規	6万8400人
自営業	1万4900人
婚姻の有無	
配偶者あり	26万3700人
死別・離別	2万2700人
未婚	6800人

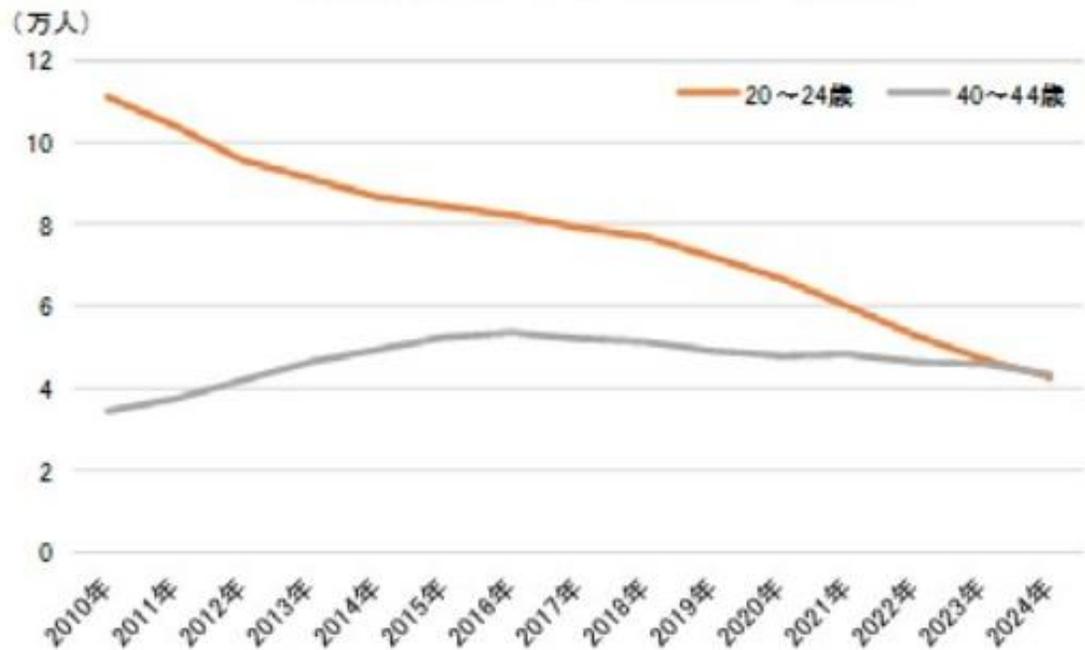
※いずれも2017年時点の推計値。総務省の就業構造基本調査を活用し、毎日新聞が独立行政法人・統計センターに集計を委託した

オーダーメイド集計の主な結果

独り身の状態だった。ただ、就業構造基本調査は子育ての対象を未就学児に限っており、実際のダブルケア人口はさらに膨らむ可能性が高い。

年齢別では、40代が49%で最も多く、30代が41%と続く。この年代で全体の9

《図表2》出生数(年齢別)

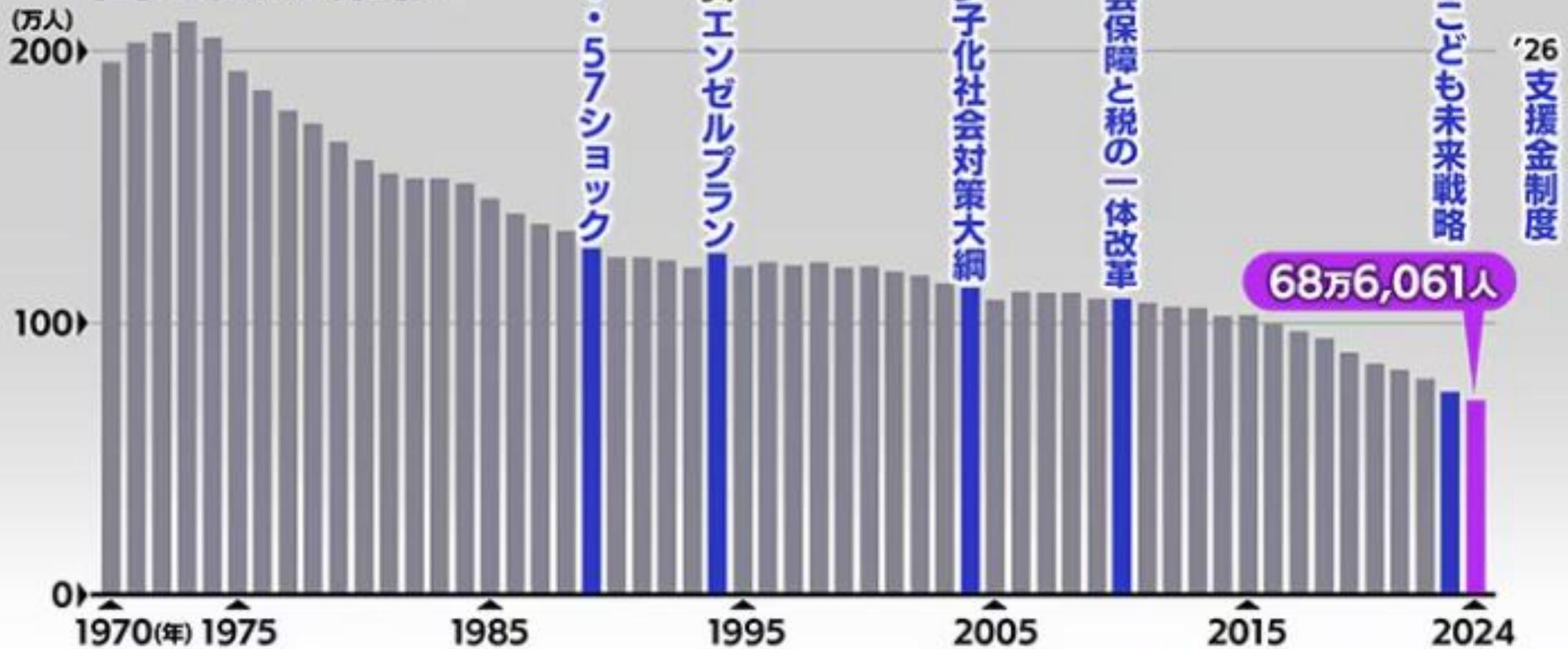


(出典)厚生労働省「人口動態統計」

2024年1月22日(月)  
毎日新聞1面トップ

# 少子化の現状

## 出生数の推移



出典：令和6年(2024)人口動態統計月報年計(概数)

# もっと知ろう! 認知症

～ 知ることから始まる ～

広告 企画・制作 / 株式会社 西日毎日



## 市長からのメッセージ

市民の皆さまとタッグを組み  
「認知症にやさしいまちづくり」を  
進めてまいります。

北九州市長 武内 和久

2023年10月26日(木)  
毎日新聞 広告 (朝刊)

認知症は、私たちの身近な問題です。北九州市は、政令指定都市の中で高齢化が一番進んでいます。だからこそ、認知症の問題をはじめとして、高齢化に伴う様々な問題に先陣を切ってチャレンジしていきたいと考えています。

現在、北九州市内の約4万人の高齢者の方々に認知症の症状があるといわれており、今後も増加することが見込まれています。また、65歳未満で発症する「若年性認知症」の方々もおられます。

認知症はご本人だけでなく、ご家族や周囲の方々にも大きな影響を及ぼすものです。認知症のご本人、ご家族を決して孤立させない、地域全体で支えていく、そういう街をつくっていくために、当事者の方、医療、介護、行政、企業や市民全体が一つの輪になってまちづくりを進めていく必要があります。

今後も市民の皆様、そして関わるすべての皆様としっかりと輪になりタッグを組み、これまでの取組みを更に充実させ、認知症になってもその方らしく住み続けられる、「認知症にやさしいまちづくり」を進めてまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

ひとり暮らしで  
元気に生き抜く  
ための本



細井 恵美子  
社会福祉法人楽慈会「山城ぬくもりの里」勤務

93歳でわかったこと

フジテレビ、  
NHKで話題集中!  
「93歳の介護職員さん」の本。  
年だからと甘えないで、  
自分らしく生きる。

興陽館

93歳、  
支えあって  
生きていく。

山城ぬくもりの里 顧問  
ほそい えみこ  
細井 恵美子

普通に暮らすことができれば、  
それが一番のしあわせです。

テレビや新聞などメディア取材多数の介護施設顧問。  
毎日を自分らしく、ご機嫌に生きるためのコツ満載!

定年、老い、  
認知症、介護、  
今日から役立つ  
人生の処方箋!

Gakken

NHKテレビ  
番組紹介  
(30分)

## 「土曜講座」の狙い！

### 1. 健康寿命全国NO1は山梨県

- ① 図書館数が全国1位(10万人あたり)、「図書司書」が完全に配置されている
  - ・子どもの頃から“読書する習慣”が定着
  - ・認知症になり難い！ (高齢になっても好奇心が旺盛！) (脳の刺激が活発！)
- ② 国民健康・栄養調査によると、山梨県は全国と比較して1日の平均歩数が少ないです。また、国民健康・栄養調査と県民栄養調査の結果から、運動習慣がある方の割合は男女ともに低くなっています。

### 2. 高齢者の徘徊

- ① 警察庁の発表では、2023年度、全国の警察に届出があった徘徊からの行方不明者数は年間19,039人にも上っています。(死亡 553人)  
(統計を2012年に取り始めてから11年連続で増えてほぼ2倍)
- ② 脳の機能が低下(悪玉コレステロール・アミロイドβの蓄積)
- ③ しかし、本人に“歩く能力”はある！(脚力の低下は抑えられている)

★ 「健康寿命」を伸ばすためには、足腰の鍛錬は重要だが、脳の活性化(刺激)がもっと、効果的！

# 北九州ESD協議会登録出前講座 実施テーマ一覧 ～（2024年）

講師：北九州ESD協議会会員 金子良憲

日時	場所	主催者	テーマ	参加者(人)
1月19日(金) 10:00～12:00	北九州市立年長者 研修大学校 穴生学舎	穴生学舎・シニアライフデザインコース (2023年度受講生対象)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30名
1月20日(土) 14:00～15:30	コムシティ (八幡西区)	北九州エンジョイント事業 かがやき塾(八幡西区)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30
2月29日(木) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	筒井市民センター 文化セミナー	悲鳴をあげている地球環境！ ～もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう～ ★	18
4月26日(土) 10:00～12:00	北九州市立年長者 研修大学校穴生学舎	穴生学舎・シニアライフデザインコース (2024年度受講生対象)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	約30
6月 6日(土) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	筒井市民センター 文化セミナー	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～ ★	約20
6月29日(木) 13:00～15:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター たらばるわくわく塾	悲鳴をあげている地球環境！ ～もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう～ ★	18
7月27日(土) 10:00～12:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター 「土曜講座」	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	11
10月 7日(月) 10:00～12:00	筒井市民センター (八幡西区)	ESD推進いきいきシニア塾	女と男 なにが違う？ なぜ違う！ ～主として脳の働き方に注目～	約30
10月16日(水) 10:00～12:00	大里南市民センター (門司区)	大里南市民センター 人権講座	愛されるジイジ・バアアバの作り方 ～「幸福度全国NO1・福井県」に学ぼう “地域の教育力”～ ★	約10
10月26日(水) 10:00～12:00	熊西市民センター (八幡西区)	熊西市民センター 「土曜講座」	愛されるジイジ・バアアバの作り方 ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～	13
11月29日(金) 10:00～12:00	大里南市民センター (門司区)	大里南市民センター 人権講座	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会” あなたにもっと、活躍の場が～ ★	約20

★：北九州ESD協議会の出前講座

# 北九州ESD協議会登録出前講座 実施テーマ一覧 ～（2025年）

講師：北九州ESD協議会会員 金子良憲

日時	場所	主催者	テーマ	参加者(人)
2月15日(土) 14:00～15:30	北九州市立 中央図書館	北九州市立中央図書館・文化講演会 (図書館ボランティア研修会を兼ねる)	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～“超高齢社会”あなたにもっと、活躍の場が～	48名
5月20日(土) 14:00～15:30	浅生市民センター (戸畑区)	浅生市民センター	愛されるジイジ・バアアバのつくり方 ～「幸福度全国NO1・福井県」に学ぼう “地域の教育力”～ ★	約35名
7月 1日(火) 13:30～15:30	東谷市民センター (小倉南区)	東谷市民センター	愛されるジイジ・バアアバのつくり方 ～「幸福度全国NO1・福井県」に学ぼう “地域の教育力”～ ★	約25名
12月20日(土) 14:00～15:30	一枝市民センター (戸畑区)	一枝市民センター	愛されるジイジ・バアアバのつくり方 ～地域活動を通じて学んだ事～ ★	今後の予定
<p>★ 令和7年度(2025年) 前期北九州市民カレッジ (5回シリーズ)</p> <p>&lt;共通テーマ&gt; 愛されるジイジ・バアアバのつくり方 ～“超高齢社会”あなたにもっと、もっと活躍の場が～</p>				
5月28日(水) 10:00～12:00	北九州市立 八幡西生涯学習 総合センター  (八幡西区黒崎 3-15-3) (コムシティ3階)	・北九州市立生涯学習総合センター ・北九州市立八幡西 生涯学習総合センター  (3月下旬にパンフレット完成) ～各市民センター…等に「配布済み～	幸運な人と不運な人とを隔てるものは何か！ ～ “利己的”ではなく、“利他的”な行動を心掛けよう ～	約25名 (男性6割)
6月 4日(水) 10:00～12:00			健康寿命全国NO1・山梨県に学ぶ！ ～ “ひまわり文庫”を更に活用しよう～	〃
6月11日(水) 10:00～12:00			幸福度全国NO1・福井県に学ぶ！ ～ “地域の教育力”を発揮しよう～	〃
6月18日(水) 10:00～12:00			「国際交流」、「多文化共生」への理解を深めよう！ ～ 地域活動で出来る事が沢山あります ～	〃
6月26日(水) 10:00～12:00			悲鳴をあげている地球環境 ～ もっと、もっと、もったいないを習慣化しよう ～	〃

★：北九州ESD協議会の出前講座